



2017~2018

津南ロータリークラブ週報

第2630地区 ROTARY CLUB OF TSU-SOUTH



例会日/毎火曜日

例会場/津都ホテル 津市大門7-15

事務所/津市大門10-7

ピッチャーズビル2階

TEL 225-2373 FAX 213-6175

会長/山田 俊郎

幹事/西井 健之

E-mail: src.tsu@dream.ocn.ne.jp

ホームページ: http://tsu-minami-rc.com/

第2497回例会 2017年10月31日(火) 天候 晴

— 11月はロータリー財団月間 —



例会予定

- 11月7日(火) 月間関連卓話
地区ロータリー財団部門委員長(津RC)
辻 正敏様
- 11月14日(火) 外来卓話
国際ロータリー第2650地区 2017-18年度地区副幹事長
室金物株式会社 代表取締役社長(京都東RC)
室 公博(むろ たかひろ)様
- 11月21日(火) 外来卓話
元会員 清瀬 正晴様
元会員 飯田 泰之様
- 11月28日(火) 会員卓話
旭 晋会員・中尾哲也会員・川喜田久会員

会長報告

[今野副会長]

- ◆ 中川典子様、本日の卓話、よろしくお願ひ致します。
- ◆ さて、本日はハロウィン。ウィキペディアによると、アングロサクソン系民族の祭日で、キリスト教の万聖説の前日をいう。古くはケルト人の祝日で、もともとは秋の収穫を祝い悪霊などを追い出す宗教的な意味合いのある行事であったのが、アメリカで民間行事として定着し、祝祭本来の意味はなくなっている。カボチャをくりぬいて「ジャック・オー・ランタン」を作って飾ったり、子供たちが魔女やお化けに仮装して近くの家々を訪れてお菓子をもらう風習などがある。

日本では1990年代後半より東京ディズニーランドのイベントを中心に各地でハロウィンイベント開催が増えたこと、2000年代後半よりお菓子メーカーが相次いでハロウィン商戦に参入したことが契機となり、最近ではSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)の普及にも後押しされ市場規模が拡大してきた。最近では街中や店頭でハロウィン装飾が見られるようになってきたり、20代の若者中心に仮装・コスプレのイベントとして広く行われるようになってきた。但し、まだまだクリスマスのイベントに比べて認知度や規模は小さい。

進行担当

[宮崎副SAA]

国歌斉唱 ロータリーソング 奉仕の理想

来訪者

[今野副会長]

ゲストスピーカー 中川 典子様
(㈱千本銘木商会 代表取締役)
小河 正行様(裏千家 茶庭師)
津 R C 菅野 貴之君
久居 RC 青木 謙順君

出席報告

[阿部委員]

10月31日 出席率 48名中 36名 75.00%
10月10日 修正出席率 48名中 45名 93.75%

委員会報告

- 《ロータリー財団委員会》 [伊藤(孝)委員長]
- ロータリー財団特別寄付のお願い
- 《米山記念奨学会》 [山本副委員長]
- 米山記念奨学会特別寄付御礼及び送金報告

幹事報告

[西井幹事]

- ★ 11月ロータリーレート 1ドル¥114
- ★ ロータリー財団地区補助金奨学生の募集の件
- ★ 2016-17年度年次報告書及び2017年改訂版 津南RC定款・細則・内規配布の件
- ★ 例会変更 3件

小河 正行様 又、お邪魔致します。
菅野 貴之君 津RCからメークアップで参加させて
(津RC) いただきます。大変申し訳ありませんが所用により途中退席させていただきます。

青木 謙順君 大変ご無沙汰しております。いろんな
(久居RC) ことがあった10月もいよいよ月末です。お天気がいいと心まで晴れやかになりますね。中座をお許してください。

山田 俊郎君 本日は所用で欠席させていただきます。
申し訳ありません。今野副会長よろしく
お願い致します。

西井 健之君 (株)千本銘木商会 中川様、本日の卓
話楽しみにしております。

今野信太郎君 千本銘木商会 代表取締役 中川典子
様、本日の卓話よろしく
お願い致します。

栗田 明君 中川様、ご多忙の中、よくお越し頂
きました。よろしく
お願いします。又、
小河さん、体調のすぐれない中、大
変ありがとうございます。

薄井 美弥君 皆様台風被害はござい
ませんでしたか？
千本銘木商会 中川様、本日はあり
がとうございます。楽しみにいたして
おります。

奥田 邦雄君 父の葬儀には皆様方
に大変お世話に
なりました。ありがとうございます。

松田 英明君 早退のおわび。

(株)千本銘木商会 代表取締役

中川典子様をお迎えして、

吉村哲夫君、内田祐仁君、岡部宏司君、吹戸研一君
竹内敏明君、宮崎吉史君、佐々木喬君、林 裕行君
伊藤 仁君、伊藤孝行君、小泉智英君、山本哲也君
伊藤歳恭君、鈴木康義君、飯田 聡君
日南田隆司君、千代延郁男君

外来卓話

「坂本龍馬ゆかりの酢屋」



(株)千本銘木商会
代表取締役 中川 典子 様

酢屋は、創業296年の銘木商。酢を販売していたのはなく、創業時から屋号酢屋で材木商を営んでいます。「高瀬舟」の運搬許可書を得て材木商を営み、幕末のころ、六代目 酢屋嘉兵衛は、京都海援隊本部を酢屋の2階に置き、坂本龍馬をはじめ海援隊士たちを匿いました。司馬遼太郎先生の「竜馬がゆく」の第八巻で酢屋は登場します。司馬先生が取材に来た折、当時八代目 酢屋嘉兵衛は、「我が家には坂本龍馬はおらず、才谷梅太郎しかいない」と追い返し、龍馬さんを護る気概を

感じさせるエピソードのひとつです。

さて私は、女性では珍しい銘木師です。世界には、銘木屋という職種がありません。日本固有の職業です。特に「木取り」は大木を製材する際に、大木からどんな材料を取れるのか、木味はどうか、杢柄はどのような美しさを描くかと、想像力を駆使し、製材の前に年輪に設計図を書く作業です。木取りは、世界から称賛される木材技術。そして、もったいない精神を深く表した技術でもあります。日本の木材業が明らかに世界と違うのは、建材、資材を生産するのではなく、常に自然に敬意を持ち、森の恵みに感謝し生きた素材づくりに根ざしていることに尽きます。三重は、伊勢神宮を配す、木の恵みを得た場所。日本建築には素材選びから、その形、技術、室礼に至るまで意味があり、それを人々が理解し受け継いで、歴史を繋げるのだと思っています。ありがとうございました。

例会変更のご案内

桑名中央RC 12月22日(金) 18:00 魚城にて 年末例会のため
※ビジター受付は、桑名シティホテル1Fロビーにて12:00~12:30まで行います。
12月29日(金)・1月5日(金) 特別休会 ※ビジター受付はご容赦下さい。
1月12日(金)→13日(土) 18:00 ホテル花水木にて 新春例会のため
※ビジター受付は、桑名シティホテル1Fロビーにて12:00~12:30まで行います。

名張中央RC 11月8日(水) 伊賀市にて 秋の家族例会のため
※ビジター受付は、名張シティホテルフロントにて12:00~12:30まで行います。

久 居RC 11月20日(月) 津南警察署にて 職場訪問例会のため